

平成 30 年度 事 業 報 告 書

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会

1 法人運営報告

(1) 正副会長会議の開催

・実施回数：4回

・開催場所：保健センター等

※ この会議は、理事会及び評議員会に提出する議案について協議しました。

(2) 理事会及び評議員会の開催

① 理事会の開催状況

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告・その他の事項を除く)
第 1 回	5 月 25 日	1 平成 29 年度事業報告について 2 平成 29 年度決算報告について 3 平成 30 年度第 1 次補正予算について 4 苦情処理相談員の選任について
第 2 回	6 月 12 日	1 会長、副会長の選任について 2 生活応急資金運営委員会に関する規程の一部改正について 3 法人後見事業運営委員会設置要綱の一部改正について 4 生活応急資金運営委員会委員の選出について 5 法人後見事業運営委員会委員の選出について 6 評議員選任・解任委員会委員の欠員に伴う委員の選任について
第 3 回	9 月 7 日	1 第 13 回北斗市社会福祉大会被表彰者等の選考について 2 ホームヘルパー就業規則の一部改正について
第 4 回	12 月 14 日	1 事務局の設置に関する規程の一部改正について 2 職員就業規則の一部改正について 3 正職員の給与に関する規程の一部改正について 4 臨時職員の取り扱い要綱の一部改正について 5 継続雇用職員の取り扱い要綱の一部改正について 6 ホームヘルパー就業規則の一部改正について
第 5 回	3 月 19 日	1 平成 30 年度第 2 次補正予算について 2 平成 31 年度事業計画について 3 平成 31 年度法人運営事業拠点区分資金収支予算について 4 平成 31 年度介護支援事業拠点区分資金収支予算について 5 平成 31 年度指定管理事業拠点区分資金収支予算について 6 平成 31 年度地域包括支援センター事業拠点区分資金収支予算について 7 職員就業規則等の一部改正について 8 職員資格取得等助成要綱の制定について

② 評議員会の開催状況

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告事項を除く)
第1回	6月11日	1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度決算報告について 3 平成30年度第1次補正予算について 4 役員の選任について
第2回	3月27日	1 平成30年度第2次補正予算について 2 平成31年度事業計画について 3 平成31年度法人運営事業拠点区分資金収支予算について 4 平成31年度介護支援事業拠点区分資金収支予算について 5 平成31年度指定管理事業拠点区分資金収支予算について 6 平成31年度地域包括支援センター事業拠点区分資金収支予算について

(3) 監査の実施

開催回	開催日	監 査 内 容
第1回	5月15日	平成29年度第4四半期会計監査及び法人運営・事業監査
第2回	8月24日	平成30年度第1四半期会計監査
第3回	11月12日	平成30年度第2四半期会計監査
第4回	2月14日	平成30年度第3四半期会計監査

2 各種事業実施報告

本会が実施した事業について、第2期北斗市地域福祉実践計画の基本目標ごとに、次のとおり報告します。

基本目標1 みんなで支え合い・助け合う地域づくり

1 小地域ネットワーク活動推進事業

町会連合会及び民生委員児童委員連合会を中心として、市民と連携を図りながら、住民の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、助け合いチームの組織強化を助長し、見守り活動を中心とした活動支援を行いました。

また、福祉票を活用した安心安全の生活支援を継続展開しました。

【実施町内会数等】

《表中()内は対前年度比較》

	実施町内会数	75歳以上の人口
平成30年度	(0町会) 86町会	(0人) 5,349人
平成29年度	(0町会) 86町会	(0人) 5,349人

2 サロン活動支援事業

町内会やボランティア団体等が会館等を活用し、定期的・継続的に施設を開放しながら、各種の催しを計画し、高齢者等の引きこもりを防いだり、呼びかけすることで、地域とのかかわりを深めるため「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的に開催する団体で介護予防に資する運動等を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。（市委託事業）

【支援実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	実施状況	内 訳
平成 30 年度	(助成団体) (1 団体) 9 団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茂辺地地区わくわくサロンひだまり ・ くらまついきいきサロン ・ サロン「たまゆらの家」 ・ 悠々サロン ・ のぼらの会 ・ 富川団地ニコニコサロン ・ はまなすサロン ・ ふまねっとサロンひまわり ・ 浜分むくげサロン
平成 29 年度	(助成団体) (6 団体) 8 団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茂辺地地区わくわくサロンひだまり ・ くらまついきいきサロン ・ サロン「たまゆらの家」 ・ 悠々サロン ・ のぼらの会 ・ 富川団地ニコニコサロン ・ はまなすサロン ・ ふまねっとサロンひまわり

3 「介護予防運動から始める地域づくり」活動

(1) ふまねっと運動普及事業（市委託事業）

住民同士が気楽に、無理なく集える「ふれあい・いきいきサロン」による地域づくりの動機づけとして、歩行のバランスを改善する介護予防運動を通して地域とつながりや絆を深める効果がある「ふまねっと運動」の普及を図り、地域住民やボランティアとともに、これに関わる人々が自発的に「通いの場」から「憩いの場」を作り上げることができるように、ふまねっとサポーターとインストラクターを養成し、その普及に取り組みました。

【活動実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

		平成 30 年度	平成 29 年度
サポーター養成講座	実施回数	(△1) 1 回	(0 回) 2 回
	養成人数	(△34) 10 人	(15 人) 44 人
インストラクター養成講座	実施回数	(1 回) 1 回	(平成 30 年度より実施)
	養成人数	(23 人) 23 人	
ふまねっとサポーター総人数		(10 人) 83 人	(44 人) 73 人

		平成 30 年度	平成 29 年度
サポーターフォローアップ研修		(1回) 2回	(0回) 1回
ふまねっと運動デモンストレーション		(1回) 1回	(0回) 0回
サポーター自主練習会		(3回(190人)) 47回(732人,毎週1回)	(22回(498人)) 44回(542人,毎週1回)
サポーターの派遣	総数	(200人) 597人	(296人) 397人
	職員	(△54人) 128人	(130人) 182人
	普及活動員	(254人) 469人	(166人) 215人
ふまねっと本体の貸し出し		(16件(21セット)) 150件(215セット)	(106件(145セット)) 134件(194セット)
ふまねっと本体購入費助成		(△1件) 0件	(1件) 1件

【ふまねっと運動実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	平成 30 年度					平成 29 年度				
	団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者		団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者	
				総数	ボランティア				総数	ボランティア
老人クラブ	(△3団体) 5団体	(3回) 47回	(△112人) 447人	(7人) 138人	(27人) 95人	(1団体) 8団体	(23回) 44回	(204人) 559人	(85人) 131人	(49人) 68人
町内会	(△6団体) 6団体	(△1回) 30回	(△96人) 281人	(△14人) 63人	(△1人) 35人	(5団体) 12団体	(22回) 31回	(203人) 377人	(53人) 77人	(24人) 36人
その他の団体	(△7団体) 8団体	(△11回) 23回	(△357人) 278人	(△21人) 65人	(11人) 54人	(10団体) 15団体	(29回) 34回	(363人) 635人	(72人) 86人	(35人) 43人
地区団体	(4団体) 9団体	(48回) 80回	(746人) 1,197人	(218人) 321人	(214人) 282人	(4団体) 5団体	(28回) 32回	(358人) 451人	(86人) 103人	(58人) 68人
介護施設	(1事業所) 1事業所	(6回) 6回	(61人) 61人	(10人) 10人	(3人) 3人	(0事業所) 0事業所	(0回) 0回	(0人) 0人	(0人) 0人	(0人) 0人
合計	(△11団体) 29団体	(45回) 186回	(242人) 2,264人	(200人) 597人	(254人) 469人	(20団体) 40団体	(102回) 141回	(1,128人) 2,022人	(296人) 397人	(166人) 215人

※ 「サポーター派遣者総数」欄中「ボランティア」欄は、ボランティアサポーターの人数です。

(2) 誰もが参加できる介護予防運動の普及

介護予防運動を通して地域のつながりや絆を深め、交流の要素をもち、男女区別なくレクリエーション感覚で楽しめる新たな運動として、レクリエーションボッチャの普及に取り組みました。

【レクリエーションボッチャ実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	平成 30 年度			平成 29 年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
デモンストレーション	—	8回	105人	(平成30年度より実施)		
老人クラブ	6団体	18回	260人	(平成30年度より実施)		
町内会	8団体	9回	156人			

実施団体	平成 30 年度			平成 29 年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
サロン	7 団体	14 回	310 人			
その他の団体	4 団体	4 回	81 人			
合 計	25 団体	45 回	807 人			

4 高齢者見守り活動等の充実

(1) 独居老人訪問活動事業(福祉五目ちらし事業・サンタクロース事業)

高齢社会における在宅福祉の一環として、民生児童委員や高校生が贈り物を持って、70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し話し相手になるなどして、その安否確認とふれあい活動を行いました。

【実施世帯数】

《表中()内は対前年度比較》

	実施世帯数	地 区 別 内 訳	
平成 30 年度	(22 世帯) 1,283 世帯	本所地区 (34 世帯) 1,032 世帯	支所地区 (△12 世帯) 251 世帯
平成 29 年度	(48 世帯) 1,261 世帯	本所地区 (36 世帯) 998 世帯	支所地区 (12 世帯) 263 世帯

(2) 歳末福祉見舞金の実施状況

市民の皆様からの歳末たすけあい募金及び福祉灯油用途指定の寄附金を財源として、年末に歳末福祉見舞金を配分しました。

【実施実績】

《表中()内は対前年度比較》

	項 目	金 額	内 訳
平成 30 年度 〔配分金残額は福祉基金へ積立し、次年度以降の歳末福祉見舞金の財源として活用〕	募金及び寄付金	(△48,000 円) 4,080,000 円	共同募金会 (△48,000 円) 3,480,000 円 【寄附金】 ・建設協会 500,000 円 ・園友会 100,000 円
	配分金	(△48,000 円) 3,480,000 円	世帯数 (△4 世帯) 290 世帯 1 世帯当たり (0 円) 12,000 円
平成 29 年度 〔配分金残額は福祉基金へ積立し、次年度以降の歳末福祉見舞金の財源として活用〕	募金及び寄付金	(△36,000 円) 4,128,000 円	共同募金会 (△36,000 円) 3,528,000 円 【寄附金】 ・建設協会 500,000 円 ・園友会 100,000 円
	配分金	(△36,000 円) 3,528,000 円	世帯数 (△3 世帯) 294 世帯 1 世帯当たり (0 円) 12,000 円

【歳末福祉見舞金(福祉灯油代) 配分実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分		準要保護世帯	遺児世帯	独居世帯	合 計
平成 30 年度	世帯数	(0世帯) 231世帯	(△3世帯) 34世帯	(△1世帯) 25世帯	(△4世帯) 290世帯
	配分額	(0円) 2,772,000円	(△36,000円) 408,000円	(△12,000円) 300,000円	(△48,000円) 3,480,000円
平成 29 年度	世帯数	(2世帯) 231世帯	(△2世帯) 37世帯	(△3世帯) 26世帯	(△3世帯) 294世帯
	配分額	(24,000円) 2,772,000円	(△24,000円) 444,000円	(△36,000円) 312,000円	(△36,000円) 3,528,000円

基本目標 2 福祉の心を育む人づくり

1 社会福祉大会の開催

社会福祉大会は、社会福祉事業功労者表彰及び多額寄附者への感謝状の贈呈を行いました。贈呈式後には、函館中央警察署員による「特殊詐欺防止」の寸劇のほか、講演では、作業療法士として働きながら、大阪よしもと養成所に通い、フリーのお笑い芸人・舞台俳優の活動を続けている、介護エンターテインメント石田竜生氏を講師に迎え「たくさん笑って介護予防」と題してリハビリ体操にお笑いの体操、エンタメ性いっぱいのアクティビティなどを取り入れた講演会を開催しました。

2 ふれあい福祉まつり in 北斗の開催

ふれあい福祉まつり in 北斗では、日赤救急法、レクリエーションボッチャ、臨床美術などの体験、福祉施設作品展示販売、赤い羽根チャリティーカラオケ大会、薬剤師等による相談、北海道盲導犬協会による歩行体験、縁日コーナー、お遊びコーナー、食堂コーナー等を設けたほか、スタンプラリーやお楽しみ抽選会を実施し、多くのボランティアの協力を得ながら、市民相互のふれあい・交流を深め、福祉活動に理解・関心を持っていただくことを目的に北斗市総合文化センターかなで〜で開催しました。また同時に「ユニバーサル上映映画祭 in 北斗」が開催されました。

3 ふれあい広場の開催

障がい者と地域住民とのふれあいと交流を図るため、(福)侑愛会が主催する「ゆうあい祭・ふれあい広場 2018 ほくと」と(福)函館緑化会が主催する「広場美ヶ丘収穫感謝の日・北斗ふれあい広場 2018」事業に対し、本会が共催事業として参加する予定でしたが、台風により開催が中止となりました。

4 広報啓発活動の推進

社協の事業内容の理解と支援をいただくため「社協だより」を4回発行しました。また、ホームページを開設し、北斗市社会福祉協議会をPRしました。

5 福祉講座

法テラス函館法律事務所弁護士の中谷文恵氏を講師に迎え、「消費者保護について」をテーマとして、高齢者の消費者被害や特殊詐欺被害の現状と被害の拡大防止について理解を深めるため、福祉講座を開催しました。

6 ボランティア体験研修

特別養護老人ホーム「清華園」において、上磯中学校茶道部員がお点前を入所しているお年寄りに披露する、ボランティア体験研修を行いました。

7 市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、高齢者等の生活支援や地域づくりを主な目的として活動する個人又は団体を支え、協働による「地域づくり」の推進に努めました。

当センターは、ボランティアセンターの機能を有するもので、ボランティアの提供会員と依頼会員を登録し、それぞれの会員同士による相互援護活動を支援するとともに、本会が実施する各種事業の協力員等の人材育成を図りました。

また、当センターは災害時には「災害ボランティアセンター」としての機能を果たすため、災害時の災害ボランティア活動が円滑に進められるよう、道社協と災害救援活動の支援に関する協定を結び、職員研修の強化に努めました。

【ボランティア登録者数等】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度	平成 29 年度
ボランティア登録総数	(54 名) 404 名	350 名
個人	(△9 名) 57 名	66 名
ボランティア連絡協議会会員	(1 団体 43 名) 10 団体 (209 名)	9 団体 (166 名)
除雪協力員	(20 名) 138 名	118 名
ボランティア紹介者数	(300 名) 558 名	258 名
個人ボランティア	(△188 名) 32 名	220 名
団体ボランティア	(3 団体 488 名) 8 団体 526 名	5 団体 38 名
新規設立団体数及び会員数	(2 団体 71 名) 2 団体 71 名	0 団体

8 ボランティア連絡協議会活動支援

市内のボランティア団体等が加盟する連絡協議会の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、ボランティア活動費の助成を行いました。

〈活動状況〉交流会、夏まつり出店、視察研修、ボランティア愛ランド、新年研修会など

9 母子寡婦会活動支援

母子寡婦会の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成を行いました。

〈活動状況〉夏まつり出店、視察研修、新年研修会、ふれあい運動会など

10 老人クラブ連合会活動支援

老人クラブ連合会の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成を行いました。

〈活動状況〉交通安全街頭啓発、パークゴルフ大会、リーダー研修会、施設演芸慰問活動、老人クラブ大会、新年研修会など

11 身体障害者福祉協会活動支援

身体障害者福祉協会の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成を行いました。

〈活動状況〉ミニスポーツ大会、レクリエーション、視察研修、新年研修会、カラオケ大会など

12 遺族会活動支援

遺族会の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成を行いました。

〈活動状況〉春秋のレクリエーション、平和祈念祭、北海道戦没者追悼式、新年研修会など

13 戦没者慰霊会

戦没者慰霊会の事務局業務を担い、慰霊祭を実施しました。

14 ボランティア団体活動支援

地域づくり活動や福祉教育活動等に取り組む団体・学校等に対し、活動費の助成を行いました。

【ボランティア活動費助成団体等】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度	平成 29 年度
ボランティア活動団体数	(1 団体) 5 団体	(0 団体) 4 団体
ボランティア活動学校数	(0 高校) 2 高校	(0 高校) 2 高校

基本目標3 安心して暮らせる福祉のまちづくり

1 居宅介護支援事業

ケアマネジャーを配置し、居宅における介護サービス計画（ケアプラン）の作成及び介護支援を実施しました。

【ケアプラン作成件数】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平成30年度	(58件) 720件	(△33件) 438件	(△23件) 146件	(△20件) 111件	(△19件) 19件	(△37件) 1,434件
平成29年度	(30件) 662件	(△39件) 471件	(△7件) 169件	(△1件) 131件	(△38件) 38件	(△55件) 1,471件

【要介護度認定調査実施状況】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	平成30年度	平成29年度
要介護度認定調査件数	(22件) 148件	(△36件) 126件

2 訪問介護事業

居宅における介護（介護保険、障害福祉サービス）のため、ヘルパーを派遣し、生活援助や身体介護等を実施しました。

(1) 介護保険事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	介護度	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)						
			身体 介護	生活 援助	身体 生活	介護 I型	介護 II型	介護 III型	合計
30年度	総合事業	(31) 69				(114) 252	(30) 30		(144) 282
	要支援1	(△7) 74	—	—	—	(△59) 174	(3) 207	—	(△56) 381
	要支援2	(△32) 168	—	—	—	(△90) 254	(123) 664	(△315) 244	(△282) 1,162
	要介護1	(36) 351	(129) 416	(136) 2,876	(213) 404	—	—	—	(478) 3,696
	要介護2	(△12) 217	(30) 427	(△540) 1,369	(△19) 108	—	—	—	(△529) 1,904
	要介護3	(13) 112	(20) 163	(232) 1,549	(27) 281	—	—	—	(279) 1,993
	要介護4	(△8) 47	(69) 261	(△107) 25	(49) 148	—	—	—	(11) 434
	要介護5	(△10) 14	(△480) 262	(△10) —	(△36) —	—	—	—	(△526) 262
	合計	(11) 1,052	(△232) 1,529	(△289) 5,819	(234) 941	(△35) 680	(△156) 901	(△315) 244	(△481) 10,114

	介護度	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)						
			身体 介護	生活 援助	身体 生活	介護 Ⅰ型	介護 Ⅱ型	介護 Ⅲ型	合計
29 年度	総合事業	(38) 38				(138) 138			(138) 138
	要支援 1	(△7) 81	—	—	—	(△32) 233	(13) 204	—	(△19) 437
	要支援 2	(△78) 200	—	—	—	(△132) 344	(△331) 541	(△59) 559	(△522) 1,444
	要介護 1	(25) 315	(△62) 287	(493) 2,740	(△2) 191	—	—	—	(429) 3,218
	要介護 2	(△12) 229	(14) 397	(△481) 1,909	(8) 127	—	—	—	(△459) 2,433
	要介護 3	(18) 99	(93) 143	(135) 1,317	(3) 254	—	—	—	(231) 1,714
	要介護 4	(△4) 55	(△204) 192	(29) 132	(△2) 99	—	—	—	(△177) 423
	要介護 5	(△13) 24	(△8) 742	(△24) 10	(△24) 36	—	—	—	(△56) 788
	合 計	(△33) 1,041	(△167) 1,761	(152) 6,108	(△17) 707	(△26) 715	(△318) 745	(△59) 559	(△435) 10,595

※介護Ⅰ型：週 1 回程度の利用、介護Ⅱ型：週 2 回程度の利用、介護Ⅲ型：週 3 回程度の利用

(2) 障害福祉サービス（居宅介護）事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	区 分	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)					
			身体 介護	家事 援助	重度 訪問	通院	同行 援護	合計
30 年度	身体障害	(△10) 139	(31) 543	(△104) 466	—	(△156) 276	(10) 59	(△219) 1,344
	知的障害	(0) 24	—	(△3) 106	—	(△6) 19	—	(△9) 125
	障 害 児	(2) 12	(△42) 19	—	—	(△1) 10	—	(△43) 29
	精神障害	(22) 144	(△62) 0	(△84) 1,338	—	(41) 267	—	(△55) 1,655
	合 計	(14) 319	(△73) 562	(△191) 1,910	—	(△146) 548	(10) 59	(△326) 3,153
29 年度	身体障害	(△47) 149	(58) 512	(△149) 570	—	(△91) 432	(7) 49	(△175) 1,563
	知的障害	(△21) 24	—	(8) 109	—	(△9) 25	—	(△1) 134
	障 害 児	(2) 10	(42) 61	—	—	(0) 11	—	(42) 72
	精神障害	(7) 122	(13) 62	(△1) 1,422	—	(56) 226	—	(68) 1,710
	合 計	(△59) 305	(113) 635	(△142) 2,101	—	(△44) 694	(7) 49	(△66) 3,479

3 軽度生活援助事業（市委託事業）

在宅のひとり暮らし高齢者の自立した日常生活を維持し、要介護状態への進行防止を図るためのヘルパーの派遣について、利用の実績はありませんでした。

※ 本事業は、市が利用者を決定し、市からの依頼によって決定者に対して援助活動を行うものです。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者数	延べ提供回数
平成 30 年度	(0 人) 0 人	(0 回) 0 回
平成 29 年度	(△1 人) 0 人	(△1 回) 0 回

4 生活管理指導員派遣事業（市委託事業）

基本的な生活習慣が欠如するなど、社会適応が困難な高齢者が日常生活に必要な指導等を必要とする場合に指導員を派遣する事業について、利用の実績はありませんでした。

※ 本事業は、市が利用者を決定し、市からの依頼によって決定者に対してヘルパーを派遣するものです。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者数	延べ提供回数
平成 30 年度	(0 人) 0 人	(0 回) 0 回
平成 29 年度	(0 人) 0 人	(0 回) 0 回

5 除雪サービス事業（市委託事業）

労力その他の理由により除雪が困難な高齢者世帯等に対して、積雪による災害の発生等を未然に防ぐため、町内会等の除雪協力員により居宅の除雪を行いました。

【実施世帯数】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	老人世帯	老人独居	障害世帯	障害独居	老人世帯 障害世帯	老人独居 障害独居	合 計
平成 30 年度	(26 世帯) 84 世帯	(△55 世帯) 314 世帯	(4 世帯) 4 世帯	(30 世帯) 43 世帯	(1 世帯) 33 世帯	(26 世帯) 48 世帯	(32 世帯) 526 世帯
平成 29 年度	(△4 世帯) 58 世帯	(38 世帯) 369 世帯	(△3 世帯) 0 世帯	(9 世帯) 13 世帯	(4 世帯) 32 世帯	(△41 世帯) 22 世帯	(3 世帯) 494 世帯

6 食の自立支援事業（市委託事業）

調理困難な高齢者に対して、定期的に居宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

サービス名	調理施設	平成 30 年度		平成 29 年度	
		実利用者数	延べ利用者数	実利用者数	延べ利用者数
配食サービス	特養 清華園	(10人) 73人	(△183人) 7,699人	(△8人) 63人	(900人) 7,882人

7 法外介護サービス事業

介護保険や自立支援等では対応できない介護サービス等を行いました。

【利用実績】

《《表中（ ）内は対前年度比較》》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
平成 30 年度	(5人) 10人	(6人) 16人	(11回) 22回
平成 29 年度	(△1人) 5人	(2人) 10人	(1回) 11回

8 家族介護者交流事業（市委託事業）

重度の高齢者を介護している家族に対し、介護から一時的に解放し、心身の元気回復を図るための介護者相互の交流会について、参加希望世帯がいなかったため行われませんでした。

※ 本事業は、市が参加者を決定し、本会に実施の依頼があった場合に交流会を開くものです。

【参加実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	参加世帯	実施回数
平成 30 年度	(0世帯) 0世帯	(0回) 0回
平成 29 年度	(△1世帯) 0世帯	(△1回) 0回

9 認知症対策

(1) 認知症初期集中チーム業務（市委託事業）

市が実施する「認知症初期集中チーム」に本会職員を参加させ、認知症対策に取り組みました。

(2) ほくと市認知症の人と家族の会活動支援

「ほくと市認知症の人と家族の会」の事務局業務を担い、認知症の人とその家族への支援と福祉の向上に努めました。

10 移動支援サービス事業（市委託事業）

屋外での移動が困難な障がい者に対して、社会生活上、必要不可欠な外出や余暇活動などの社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、移動の支援を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
平成 30 年度	(0人) 4人	(△1人) 19人	(△27回) 217回
平成 29 年度	(0人) 4人	(2人) 20人	(△60回) 244回

11 福祉有償運送事業

介護を必要とする身体の不自由な高齢者や障がい者等であって、移送手段を確保することが困難な方に対し、福祉車両による移送を行いました。

【利用実績】

《《表中（ ）内は対前年度比較》》

	介護保険		自立支援		合 計	
	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数
平成 30 年度	(12人) 373人	(73回) 819回	(△4人) 234人	(△127回) 538回	(8人) 607人	(△54回) 1,357回
平成 29 年度	(3人) 361人	(68回) 746回	(△34人) 238人	(△71回) 665回	(△31人) 599人	(△3回) 1,411回

12 南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業（市委託事業）

子育て支援の一環として、提供会員の養成をしながら依頼会員の要請に応じてサービス提供を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	依頼件数	会 員 数			合 計
		提供会員数	依頼会員数	両方会員数	
平成 30 年度	(220件) 1,806件	(0人) 138人	(8人) 601人	(△3人) 75人	(5人) 814人
平成 29 年度	(△450件) 1,586件	(5人) 138人	(7人) 593人	(2人) 78人	(14人) 809人

13 養育支援訪問事業（市委託事業）

育児ストレス等によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要と認められる家庭に対し、児童虐待未然防止等のため、訪問支援員を家庭訪問され、養育支援・援助等を行いました。

【支援実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	訪問支援員数	養育支援数	訪問回数(会議含む)
平成 30 年度	(0人) 3人	(1世帯) 3世帯	(△12回) 17回
平成 29 年度	(△1人) 3人	(0世帯) 2世帯	(△9回) 29回

14 産前・産後サポート事業（市委託事業）

産前・産後のため、家事や育児が困難な家庭に対し、産前産後支援ヘルパーを派遣しました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
平成 30 年度	(3人) 15人	(10人) 39人	(53回) 154回
平成 29 年度	(4人) 12人	(8人) 29人	(20回) 101回

15 日常生活自立支援事業（道社協委託事業）

高齢や障害により日常生活の判断能力に不安のある方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などの援助を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者数	支援回数	支援員数
平成 30 年度	(△1人) 3人	(△27回) 73回	(0人) 9人
平成 29 年度	(0人) 4人	(0回) 100回	(0人) 9人

16 法人後見事業の推進

判断能力が不十分で意思決定が困難な人の判断能力を補うため、成年後見人に就任し、本人の権利擁護を図り、地域福祉の推進に寄与しました。

【受任実績】

	受任件数	内 訳
平成 30 年度	1件	入院者
平成 29 年度	1件	入院者(6月就任)

17 心配ごと相談事業の推進

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、住民の福祉増進を図るための相談事業を行いました。

【相談実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

平成 30 年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数		(1) 1	(△3) 0	(△3) 0		(1) 1	(△1) 0	(3) 3	
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合計	
	件数							(△2) 0	(△4) 5件	

平成 29 年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数			(3) 3	(2) 3			(1) 1		
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合計	
	件数		(△3) 0		(△1) 0			(△1) 2	(1) 9件	

【処理状況】

《表中()内は対前年度比較》

	取 扱 内 容				合計
	当事者来所	民生委員	他機関紹介	その他	
平成 30 年度	(△3件) 2件	(0件) 0件	(△1件) 3件	(0件) 0件	(△4件) 5件
平成 29 年度	(0件) 5件	(0件) 0件	(1件) 4件	(0件) 0件	(1件) 9件

18 生活困窮者自立相談支援事業の推進（市委託事業）

生活困窮者や引きこもり、ニート、障害などで働くことに不安を抱えている方などに対し、地域において自立した生活が送れるよう、北斗市生活相談支援センターを設置し、相談支援、就労準備支援及び家計相談支援事業を実施しました。

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
相談件数	(5件) 140件	(52件) 440件	(△9件) 135件	(△92件) 388件
男 性	(△6件) 55件	(△13件) 172件	(16件) 61件	(27件) 185件
女 性	(11件) 85件	(65件) 268件	(△25件) 74件	(△119件) 203件

【相談内容(実件数)】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度	平成 29 年度
生活応急資金貸付	(△29件) 18件	(△7件) 47件
生活福祉資金貸付	(△37件) 4件	(9件) 41件
生活苦・借金返済	(79件) 97件	(1件) 29件
そ の 他	(3件) 21件	(△12件) 18件
合 計	(5件) 140件	(△9件) 135件

【支援件数(延べ回数)】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度	平成 29 年度
電話相談・連絡	(15回) 155回	(△32回) 140回
訪問・同行支援	(△7回) 69回	(△2回) 76回
面接	(29回) 116回	(△59回) 87回
他機関との電話照会等	(2回) 60回	(25回) 58回
その他	(13回) 40回	(△24回) 27回
合計	(52回) 440回	(△92回) 388回

19 生活福祉資金の貸付支援

北海道社会福祉協議会が実施している生活福祉資金貸付制度に対し、離職者や低所得世帯、母子家庭、障がい者世帯等を対象にした総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等の貸付において、民生委員児童委員との連携協力により、経済的自立と生活意欲の向上を図り、安定した生活ができるよう生活福祉資金の貸付に係る相談・支援を行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

資金別 世帯別	平成 30 年度					平成 29 年度				
	総合 支援	福祉	教育	その他	合計	総合支 援	福祉	教育	その他	合計
低所得			(△1件) 0件	(△1件) 0件	(△2件) 0件			(0件) 1件	(1件) 1件	(1件) 2件
母子		(3件) 3件	(1件) 1件	(1件) 1件	(5件) 5件		(△1件) 0件	(△1件) 0件		(△2件) 0件
身障										
生保										
離職者										
被災者										
合計		(3件) 3件	(0件) 1件	(0件) 1件	(3件) 5件		(△1件) 0件	(△1件) 1件	(1件) 1件	(△1件) 2件

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(2人) 33人	(21件) 62件	(3人) 31人	(△22件) 41件
償還等相談	(3人) 13人	(△14件) 25件	(△2人) 10人	(6件) 39件
合計	(5人) 46人	(7件) 87件	(1人) 41人	(△16件) 80件

20 生活応急資金の貸付

低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、一時的に必要な資金の貸付を行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	平成 30 年度		平成 29 年度	
	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
生活保護世帯	(△2 件) 5 件	(△17,000 円) 105,000 円	(△3 件) 7 件	(△53,000 円) 122,000 円
母子家庭世帯	(6 件) 7 件	(420,000 円) 490,000 円	(△7 件) 1 件	(△360,000 円) 70,000 円
低所得者世帯	(△4 件) 6 件	(△198,000 円) 400,000 円	(8 件) 10 件	(498,000 円) 598,000 円
合 計	(0 件) 18 件	(205,000 円) 995,000 円	(△2 件) 18 件	(85,000 円) 790,000 円

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(△1 人) 30 人	(△18 件) 55 件	(1 人) 31 人	(△7 件) 73 件
償還等相談	(2 人) 18 人	(6 件) 75 件	(△18 人) 16 人	(△52 件) 69 件
合 計	(1 人) 48 人	(△12 件) 130 件	(△17 人) 47 人	(△59 件) 142 件

21 北斗市地域包括支援センター事業（市委託事業）

北斗市地域包括支援センターかけはしを設置し、要支援者の自立を目指した取組として、以下の事業等を実施しました。

① 総合相談支援事業

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
センター来所	(28 件) 108 件	(144 件) 311 件	(△109 件) 80 件	(△168 件) 167 件
電 話 相 談	(89 件) 595 件	(520 件) 3,323 件	(△261 件) 506 件	(△593 件) 2,803 件
自 宅 訪 問	(△113 件) 106 件	(508 件) 1,541 件	(△434 件) 219 件	(△633 件) 1,033 件
そ の 他	(9 件) 17 件	(91 件) 224 件	(△25 件) 8 件	(△20 件) 133 件
合 計	(13 件) 826 件	(1,263 件) 5,399 件	(△829 件) 813 件	(△1,414 件) 4,136 件

【相談内容】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
介 護 相 談	(△62 件) 81 件	(△112 件) 622 件	(△208 件) 143 件	(△271 件) 734 件
介護保険サービス	(87 件) 578 件	(229 件) 2,665 件	(△138 件) 491 件	(△338 件) 2,436 件
地域支援事業	(△11 件) 59 件	(72 件) 492 件	(△64 件) 70 件	(△75 件) 420 件
保健福祉サービス	(△16 件) 18 件	(△6 件) 84 件	(△291 件) 34 件	(△426 件) 90 件
ケアマネジメント等	(7 件) 12 件	(134 件) 176 件	(△205 件) 5 件	(△305 件) 42 件
虐待・権利擁護	(10 件) 51 件	(553 件) 1,041 件	(△83 件) 41 件	(△195 件) 488 件
そ の 他	(16 件) 46 件	(307 件) 514 件	(△40 件) 30 件	(△94 件) 207 件
合 計	(31 件) 845 件	(1,177 件) 5,594 件	(△1,029 件) 814 件	(△1,704 件) 4,417 件

【相談者区分】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
本 人	(△109 件) 136 件	(157 件) 1,094 件	(△422 件) 245 件	(△486 件) 937 件
家 族	(1 件) 246 件	(347 件) 1,426 件	(△154 件) 245 件	(△246 件) 1,079 件
介護支援専門員	(29 件) 117 件	(23 件) 493 件	(△30 件) 88 件	(△82 件) 470 件
介護サービス事業所	(55 件) 111 件	(260 件) 791 件	(△53 件) 56 件	(△233 件) 531 件
行政関係	(9 件) 82 件	(101 件) 685 件	(△66 件) 73 件	(△149 件) 584 件
医療機関	(11 件) 64 件	(120 件) 416 件	(△35 件) 53 件	(△18 件) 296 件
その他の関係機関	(△4 件) 16 件	(174 件) 256 件	(△19 件) 20 件	(△79 件) 82 件
民生委員・町内会	(7 件) 32 件	(52 件) 169 件	(△43 件) 25 件	(△100 件) 117 件
相談協力者	(0 件) 1 件	(△8 件) 5 件	(△3 件) 1 件	(△3 件) 13 件
近隣住民・知人	(14 件) 21 件	(37 件) 64 件	(△3 件) 7 件	(△18 件) 27 件
合 計	(13 件) 826 件	(1,263 件) 5,399 件	(△828 件) 813 件	(△1,414 件) 4,136 件

② 権利擁護事業

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
成年後見制度	(0件) 2件	(96件) 104件	(△2件) 2件	(△11件) 8件
消費者被害	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
困難事例	(△6件) 12件	(61件) 203件	(△32件) 18件	(△63件) 264件
その他	(10件) 11件	(306件) 325件	(△4件) 1件	(11件) 19件
合計	(4件) 25件	(341件) 632件	(△38件) 21件	(△63件) 291件

③ 虐待

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
身体的虐待	(4件) 23件	(183件) 347件	(△27件) 19件	(△38件) 164件
経済的虐待	(1件) 2件	(43件) 46件	(△2件) 1件	(△4件) 3件
精神的虐待	(△1件) 1件	(△12件) 16件	(△14件) 2件	(△88件) 28件
性的虐待	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
介護放棄	(△1件) 0件	(△2件) 0件	(△2件) 1件	(△12件) 2件
合計	(3件) 26件	(212件) 409件	(△45件) 23件	(△142件) 197件

④ 介護予防マネジメント事業

【介護予防支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
要支援 1	(△355人) 750人	(△16人) 26人	(△560人) 1,105人	(△17人) 42人
要支援 2	(△705人) 1,429人	(△2人) 47人	(△1,023人) 2,134人	(△55人) 49人
合計	(△1,060人) 2,179人	(△19人) 72人	(△1,583人) 3,239人	(△72人) 91人
月平均	(△88人) 182人	(△2人) 6人	(△132人) 270人	(△6人) 8人

【介護予防ケアマネジメント実績】（平成 29 年度より実施）《表中（ ）内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
ケアマネジメントA	(1,529 人) 3,232 人	(46 人) 130 人	(1,703 人) 1,703 人	(84 人) 84 人
ケアマネジメントB	(△31 人) 2,419 人	(11 人) 38 人	(2,450 人) 2,450 人	(27 人) 27 人
合 計	(1,498 人) 5,651 人	(57 人) 168 人	(4,153 人) 4,153 人	(111 人) 111 人
月 平 均	(125 人) 471 人	(5 人) 14 人	(346 人) 346 人	(9 人) 9 人

⑤ 包括的・継続的ケアマネジメント事業

【活動実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

事 業 名	平成 30 年度	平成 29 年度
福祉関係事業所研修会(包括・市・ケアマネ協会)	(0 回) 0 回	(△1 回) 0 回
認知症連絡協議会及び研修会 (道南認知症疾患医療連絡協議会)	(1 回) 2 回	(0 回) 3 回
介護予防運動基礎知識研修	(0 回) 0 回	(0 回) 0 回
地域ケア会議	(0 回) 4 回	(△17 回) 4 回
事例検討会	(0 回) 3 回	(0 回) 3 回
高齢者虐待予防研修会	(0 回) 1 回	(0 回) 1 回
地域ケア会議促進事業	(△4 回) 0 回	(△1 回) 4 回
主任介護支援員の集い	(△1 回) 3 回	(△1 回) 4 回
保健・医療・福祉・介護の連携会議	(0 回) 1 回	(△1 回) 1 回
北斗市介護支援専門員協会研修	(0 回) 4 回	(0 回) 4 回
道南認知症疾患医療連絡協議会研修	(0 回) 3 回	(0 回) 3 回
脳卒中对策専門部会研修	(1 回) 1 回	(△1 回) 0 回
難病対策専門部会研修	(0 回) 1 回	(0 回) 1 回

⑥ 地域づくり

【活動実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

事 業 名	平成 30 年度	平成 29 年度
地域介護予防講座(予防体操含む)	(△5 講座) 9 講座	(2 講座) 14 講座
認知症家族の会定例会・役員会(H25 より事務局)	(0 回) 15 回	(△3 回) 15 回
運営推進会議	(22 回) 77 回	(2 回) 55 回
認知症サポーター養成講座	(10 会場) 12 会場	(△4 会場) 2 会場

⑦ 地域支援事業(訪問アセスメント)

【アセスメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	平成 30 年度	平成 29 年度
食の自立支援事業	(13件) 30件	(△15件) 17件
軽度生活援助事業	(0件) 0件	(△1件) 0件
生活管理短期宿泊	(1件) 1件	(△4件) 0件

22 手話通訳者養成事業(市委託事業)

聴覚障がい者の日常生活を支援するための手話通訳者を養成する事業について、利用の実績はありませんでした。

【参加実績】

《表中()内は対前年度比較》

	参加者数	実施回数
平成 30 年度	(0人) 0人	(0回) 0回
平成 29 年度	(0人) 0人	(0回) 0回

23 生活支援体制整備事業(市委託事業)

介護保険制度の総合事業の推進による地域の資源の開発や多様な主体のネットワーク化等を図るため、本会内に生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)2名を配置し、生活支援サービス等の基盤整備に取り組みました。

24 災害ボランティア活動の強化

災害時の災害ボランティア活動が円滑に進められるよう、道社協と災害救援活動の支援に関する協定を結び、職員研修の強化に努めました。

基本目標 4 組織体制の強化と基盤づくり

1 保健センター指定管理

(1) 北斗市保健センター管理事業(市委託事業)

北斗市保健センターの指定管理者として本会が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
平成 30 年度	(△958人) 11,083人	(△79人) 924人
平成 29 年度	(△799人) 12,041人	(△67人) 1,003人

(2) 北斗市せせらぎ保健センター管理事業（市委託事業）

せせらぎ保健センターの指定管理者として本会（ファミリーサポートセンター）が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
平成 30 年度	(452 人) 7,195 人	(39 人) 600 人
平成 29 年度	(△693 人) 6,743 人	(△58 人) 561 人

2 会員増強運動の推進

本会の財政基盤の確立を図るため、市民の皆様のご理解と町会連合会のご協力をいただき、個別会員の加入促進及び市内の企業・事業所等に対し、賛助会員の加入促進に取り組みました。

【会員等実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	平成 30 年度		平成 29 年度	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
戸別会員	(△37 帯) 14,104 世帯	(△7,400 円) 2,820,800 円	(△198 世帯) 14,141 世帯	(△39,600 円) 2,828,200 円
個人会員	(△4 人) 211 人	(△4,000 円) 211,000 円	(△1 人) 215 人	(△1,000 円) 215,000 円
団体会員	(1 団体) 58 団体	(3,000 円) 174,000 円	(0 団体) 57 団体	(0 円) 171,000 円
特別会員	(0 町会) 86 町会	(0 円) 172,000 円	(0 町会) 86 町会	(0 円) 172,000 円
賛助会員	(0 事業所) 142 事業所	(△14,000 円) 1,159,000 円	(△2 事業所) 142 事業所	(△10,000 円) 1,173,000 円
合 計		(△22,400 円) 4,536,800 円		(△50,600 円) 4,559,200 円

※賛助会員増強運動期間 7月24・25・26・27日 4日間

3 寄附金の状況

企業や市民の皆様から寄せられた寄附金は、地域福祉事業の活動資金として活用することになっています。

【寄附実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	件 数	金 額
平成 30 年度	(0 件) 22 件	(△1,046,641 円) 1,836,337 円
平成 29 年度	(2 件) 22 件	(1,182,718 円) 2,882,978 円

4 職員の研修強化

新たな福祉課題に対応していくため、職員の資質の向上と意識改革を目指し、職員が希望する各種研修・講習等に積極的に参加させ、人材の育成に取り組みました。

5 福祉人材の確保

本会が経営する訪問介護事業所等の人材を確保するため、職業的従事者のみならず、ボランティアまでを含めた、福祉サービス・援助活動を担う質の高い人材の育成を目的として介護職員人材育成支援事業助成金制度を設け、人材の確保及び資質の向上に取り組みました。

6 北斗市共同募金委員会事務局

共同募金委員会の事務局業務を担い、次の募金運動に取り組みました。

(1) 赤い羽根共同募金活動

町内会や学校等の協力を得て募金活動を実施し、本会等の地域福祉活動事業の財源の確保に努めました。

- ① 募金活動として、戸別募金、企業募金、職域・学校募金、街頭募金活動等の運動を行いました。
- ② 赤い羽根共同募金の基本的なしくみ等について、広く市民に周知を図るため、社協だよりや本会ホームページ等を利用して広報活動を実施しました。
- ③ 本会独自の寄附金付きピンバッチを製作して募金活動を実施しました。

(2) 歳末助け合い募金活動

町内会の協力を得て戸別募金を中心とした募金活動を実施し、歳末福祉見舞金や独居老人訪問活動事業(福祉五目ちらし事業・サンタクロース事業)の財源の確保に努めました。

7 苦情処理への対応

介護保険サービス事業に係る利用者からの苦情や社協が行う事業全般に対する苦情等を受け、公平・適切、かつ速やかに問題解決を図るために「苦情解決対策本部」を設置しています。そのほか、第三者委員による「苦情処理相談員」4名を地区ブロックごとに配置していますが、苦情はありませんでした。